

家族心理学は どのように貢献できるか？

—文化、人口、テクノロジーとレジリエンス—

東北大学教育学研究科教授
国際家族心理学会理事長

大会長：若島 孔文

2025 仙台大会

国際家族心理学会
第10回記念大会

日本家族心理学会
第42回大会

合同開催

会場：宮城県仙台市

東北大学川内南キャンパス

8/9(土) 10(日) 11(月)

* オンデマンドコンテンツ：8月9日～8月31日



参加費が安くなる事前申込みの締切は5/31まで

日本家族心理学会 第42回大会は、12年振りに日本で開催される国際家族心理学会 第10回記念大会との同時開催となります。ぜひ本大会にご参加いただき、有意義な時間をお過ごしください。

基調講演

8/10(日) 10:00-12:00

Christy M. Buchanan

(Professor and Chair of Psychology
at Wake Forest University)

What's Culture Got to Do with It?

Exploring Parenting and
Parent-Child Relationships during
Adolescence

文化は何に関係するのか？

～思春期における子育てと親子関係の探求～

日本家族心理学会 企画シンポジウム

8/10(日) 13:30-15:30

共働き社会が当たり前となる社会の子育て
と家族サービス(家事・育児)の在り方

—家族と教育の未来を見据えて—

話題提供：岩本 脩平(同志社中学校・高等学校)

話題提供：奥野 雅子(岩手大学)

話題提供：高濱 正伸 ※オンライン参加

(株式会社こころう 代表取締役)

指定討論：北島 歩美(日本女子大学)

司会：喜多見 学(NPO法人子育て応援隊むぎぐみ)

大会準備委員会 企画シンポジウム

8/10(日) 16:00-18:00

人口と家族

話題提供：川口 幸大(東北大学)

話題提供：齋 樟蘭

(宮城学院女子大学)

話題提供：鴨志田 冴子(山形大学)

指定討論：布柴 靖枝(文教大学)

司会：花田 里欧子(東京女子大学)

オープニングセレモニー、国際家族心理学会企画シンポジウムⅠ・Ⅱ・Ⅲ、国際家族心理学会の特別招待講演、ワークショップの対面開催4つ、オンライン開催3つなど、多数の企画をご用意しております。詳細は、Webサイトからご確認ください。

国際家族心理学会 第10回記念大会
日本家族心理学会 第42回大会

大会準備委員会

共催：東北大学大学院教育学研究科



jafp.taikai@gmail.com



https://jafp2025.iafp2025.com/

